

IGF 2023 に向けた国内 IGF 活動活発化チーム第 43 回会合 議事録

開催日時： 2023 年 12 月 18 日(月)17:00-18:05

開催場所： オンライン開催

主催： 一般社団法人日本インターネットプロバイダー協会(JAIPA)

一般社団法人日本ネットワークインフォメーションセンター(JPNIC)

参加者（五十音順・敬称略）

姓	名	所属	姓	名	所属
今井	正治	京都情報大学院大学	西潟	暢央	総務省
岩井	努	有限会社メディアロジック	浜田	忠久	JCAFE
片柳	早苗	総務省	堀田	博文	JPRS
加藤	幹之	MK Next	前村	昌紀	JPNIC
上村	圭介	大東文化大学	松平	直樹	フリーランス
河内	淳子	CFIEC	松村	寿之	京都情報大学院大学
高松	百合	JPRS	山崎	信	JPNIC
立石	聡明	JAIPA			

参加者数： 15 名

司会進行： 加藤 幹之

議事録作成：山崎 信

資料：

1. [IGF 報告会現状報告](#)

アジェンダ：

1. 本日の打合せの目的確認

- 日本政府からの報告
- IGF マルチステークホルダー諮問グループ(MAG)からの報告
- IGF 2023 報告会の進捗状況報告
- 本チームの今後について

2. 前回議論の振り返り

- 第 42 回会合の概要：[第 42 回議事録](#)

3. 宿題の進捗確認

[IGF 2023 に向けた国内 IGF 活動活発化チーム todo 一覧表](#)を参照のこと

4. 日本政府からの報告 [10 分]

- 特に報告すべきことがないとのこと。
- IGF の公式サマリーについては今週中公開を目処に国連にて作業中で、ドラフトは以下で公開されている旨事前に岡崎様より伺った。
https://www.intgovforum.org/en/filedepot_download/300/26575

5. IGF MAG からの報告 [5 分]

- 先週第 1 回の MAG 会合が開催された。[12/15 開催の MAG 会合記録](#)
- MAG Chair/Co-chair が紹介・挨拶された。
- 2024 年のスケジュールが共有された。
- 2024 年のテーマに関する意見募集中(1/31 締切)
- 第 1 回オープンコンサルテーション+MAG 会合が 2/28-3/1(3 日間)にサウジアラビア・リヤドで開催予定
- IGF 2024 は今のところ 2024/12/17-20 開催予定
 - 4 日間しかないので、Day 0 をオンライン開催する可能性あり
 - Day 0 を現地開催すべきという意見が結構出た
- MAG WG の 1 つでワークショップ評価をするのは継続
- IGF 戦略を考える WG も継続：
 - UN Tech envoy とかどう関わるか
 - 他 IG 国際会議と IGF としてどう関わるか
- ベストプラクティスフォーラム(BPF)をポリシーネットワーク(PN)に吸収しては、という提案→継続議論
- MAG 会合の開催頻度を増やすべき、という提案→月 1 になりそう

6. IGF 2023 報告会進捗状況[30 分]

- [IGF 報告会現状報告](#)を参照のこと。
- プログラムはほぼ確定した。
- 当日運営の担当者を決定した。

7. 本チームの今後[20 分]

- 何人かから意見をいただき具体案を作成中
 - 誰でも自由に発言でき内容は公開
 - 法人化に必要な仕組みを作る
 - それらをマルチステークホルダーで維持できるようにする
- 1 月の活発化チーム会議では案を出せる予定
- 前回第 42 回会合での議論
 - タスクフォースは会員組織を集めるまでは残しておき、新組織に引き継ぐべきなのは

ないか。

- インターネットガバナンスの中身についても議論する場を作ることにより、より広い範囲の人が入って来れるのではないか。
- マルチステークホルダーモデルとは何か、何が実現できればよいのか、ということを議論しなければならないのではないか。
- 各ステークホルダーが輪番で議論を開始してはどうか。
- [今後の検討方向について（加藤私案）](#)の「7.日本のNRIとして登録し、内外の関係者、関係機関と連携して活動」を6に先駆けてやるべき
 - IGFの根は国連（UN DESA）なので、政府からすると建て付けは気になる
 - もう少しこの議論についてはスピードアップしてほしい
 - ボランタリーというよりも、業務として定義できるか、ではないか
- 特に事務局業務について、100%ボランタリーなのか、業務としてやるのか、は詰めた方がよいのではないか？
- NRI コンタクトポイント／コーディネーターは法人化した際の事務局が担当することになるのか？→必ずしもそうではない
- 法人化を進めるグループを作りたいと考える＝ばらばらに検討するのではなく、チームで検討すべき
 - 8項目を具体的に実装するための検討を行う
- 法人化する際の発起人は組織か、個人か？→中身の議論をする部分と、支える事務局的な部分とは必ずしも同じでなくてよいのではないか
- 日本IGFタスクフォース側でも議論が必要
- [今後の検討方向について（加藤私案）](#)の8項目をブラッシュアップして活発化チームおよびタスクフォースに提案するための具体化作業を行うチームに参加いただける方々を募集したい

8. 本日の議論を受けた Todo 確認 [5 分]

- IGF 報告会に関する未決事項を片づける

9. 次回打合せについて [5 分]

- 次回アジェンダ（たたき台）
 - IGF 報告会の振り返り
 - 国内 IGF 活動の今後について
- 次回打合せの開催時期
 - 元々のサイクルである 12 月 25 日(月)から 4 週間後は 1 月 22 日(月)となる。→1/22 で決定

10. その他

- 特になし

以上